高性能ＩＣレギュレーター

Parts No；81-4080　対応車種；1972-75　Ｚ１／Ｚ２

この度は、ＩＣレギュレーターのお買い上げ、誠に有難うございます。

注意；本製品を取り付けし、ご使用になる前には、必ず本取り扱い説明書と同梱されているコーションラベルをよくお読み下さい。

注意；本製品を取り付けしご使用になる前には、必ず車輌メーカーの発行するサービスマニュアルを参照して下さい。

付属品の確認

①　レギュレーター本体×１個

②　M6L20mmボルト

取り付け説明

Ａ…バッテリーリードワイヤーを取り外します。**マイナス端子（アース）**を取り外し、次に**プラス端子**を取り外して下さい。

注意：端子部やリードワイヤーの腐食やコードの変色がある場合はバッテリーリードワイヤーを新品に交換して下さい。

Ｂ…右サイドカバー内の電装パネルにあるカプラー(白/青/緑/茶色の４個)を取り外して下さい。カプラーの取り外しは、上下のストッパーを同時に押さえたまま引きますと取り外せます。

注意：カプラー端子の汚れや腐食等を取り除き、浸透性潤滑剤を塗布して下さい。カプラーおよび端子に焼けがある、腐食が激しい場合は故障の原因となりますので部品を交換して下さい。

Ｃ…レクティファイアー（白色カプラーの部品）を取り外します。レクティファイアー本体とアースコード及び白色コードが車輌へ接続されていますのでこれも取り外して下さい。

注意；純正レクティファイアーは、必ず取り外してご使用下さい。

Ｄ…バッテリーケース下にある、純正レギュレーター（銀色の部品）を車輌から取り外し、**②　M6L20mmボルト**を使用して**①本体**を取り付けて下さい。

Ｅ…①本体から出ている白色コード（メス型W端子）に、フューズＢＯＸの白色コード(オス型端子)と、電装パネル裏から出ている白色コード(オス端子)の合計２本のコードを差し込みます。

注意：端子部に焼けや腐食がある場合はヒューズボックスの交換をおすすめします。

Ｆ…①本体から出ているカプラー（緑色）を電装パネルのカプラー（緑色）に差し込みます。電装パネル両端のカプラー（青色／茶色）を元通りに差し込みます。ロックされるまで確実に押し込んで下さい。

車輌側の白色カプラーには、何も接続しません。

Ｇ…バッテリーを接続して下さい。**②ハーネス**から出ている**黒色コード(アース端子)を、バッテリーリードワイヤー(マイナス)のエンジンケース側部分に共止め**して下さい。

Ｈ…エンジンを始動してバッテリー上がりや過充電の症状が起きないことを確認して下さい。

以上で取り付け説明は終了です。

ご不明な点が御座いましたら、販売店又は、㈱ピーエムシーまでお問い合せ下さい。